

# 今後の議事進行について

## ○後期基本計画の審議について

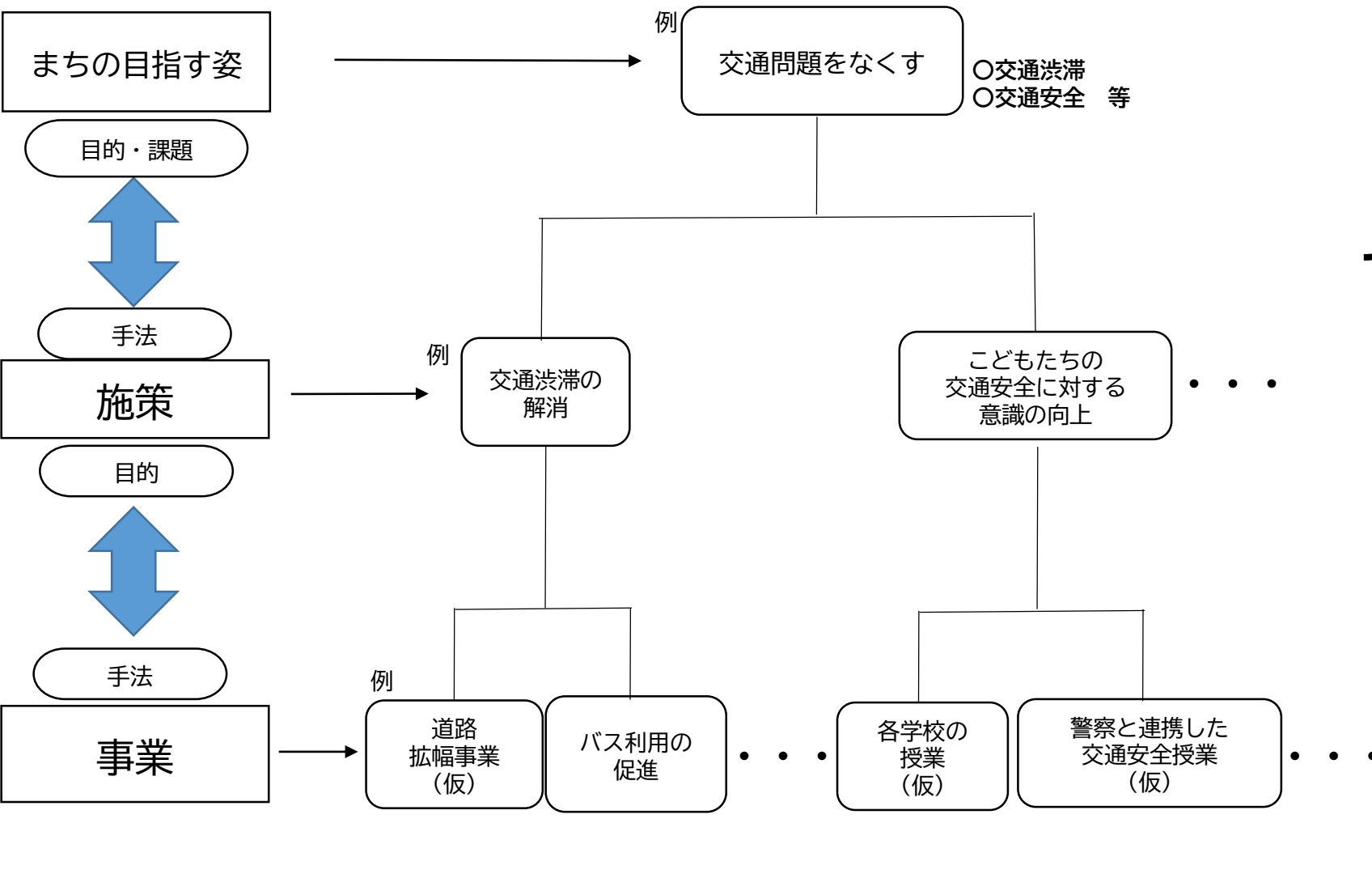
### 課 題

- 審議事項が不明確であるという意見がでている。
- 審議にあたっての事前確認の度合いが不明確であるという意見がでている。  
→いただく意見の粒度が様々であるため、答申案の作成が困難

### 課題解決のために

- まちづくり委員会の会議趣旨を再説明
- 協議していただきたい事項を明確にする

### ★まちづくりの考え方★



### 市長からの諮問事項

- ①今後（５年間）の三郷市政の進むべき方向性とその実現の方策について
- ②後期基本計画の策定について

### 今後中心的に頂きたい意見 「答申案」に対する意見

#### 諮問事項①に関する協議

まちづくり委員会の最終ゴール

答申案を作成し、市長へ提出

#### ご意見の視点

- 優先度を持って対応していく必要がある事項  
→今後５年間で三郷市政の進むべき方向性（特に力を入れてほしい分野等）

- 市の課題となりうる社会情勢等

#### ご意見例

- 「こどもの貧困問題」に配慮してほしい
- 「渋滞問題」を解消し、よりスムーズに移動できるようにしてほしい

答申案に対するご意見は、計画案の検討にも繋がる

#### 諮問事項②に関する協議

まちづくり委員会の最終ゴール

よりわかりやすい計画策定

これまでのご意見  
(後期基本計画案に対する意見)

#### ご意見の視点

- ①「序論」に対応した計画案となっているか。
- ②各施策の現状分析は、適切か。
- ③現状分析を捉えた課題出しができていないか。
- ④課題に対する取り組み内容となっているか。等

#### ご意見例

- 全国では■■■という先進事例があるが、導入の検討は？
- 後期基本計画案では▲▲という記載があるが、誤解を与えるため、修正が必要と思われる

ご意見にあたっては、「普段の生活の中で感じること」や「各団体等の活動の中で感じること」など、各委員の主観でご意見していただく

ご意見に関する根拠確認は、**行政側で行い**、答申案を受けた今後の行政活動や、後期基本計画案への反映など繋げる

## ○数値目標の審議について

## 課 題

- 数値目標の設定における考え方が分かりづらいとの意見が出ている。
- まちづくり委員会の委員構成上、全てのまちづくり分野における数値目標の審議は、困難であるとの意見が出ている。

## 第4回まちづくり委員会の協議事項

## 今後の会議進行について

- 数値目標は、まちづくり委員会において協議しない
- 行政側で責任を持って設定

まちづくり委員会に対しては、**報告事項**としたい

※ただし、行政側で気が付けない視点があるため、数値目標に対する意見・提言等については、後期基本計画の審議時にいただきたい

## 今後の行政での検討について

## 前期基本計画の数値目標の見直し

前期基本計画のすべての数値目標に対して見直しを実施

数値目標の見直しの  
方向性

※第3回まちづくり委員会で示した内容（資料3）

## 後期基本計画における数値目標の設定

新たな数値目標の「**設定基準・考え方**」を定め、新規設置を行う

## まちづくり委員会への報告

2月19日

第7回まちづくり委員会において報告を行う

## 後期基本計画期間中の数値目標の進捗管理

## 三郷市総合計画等懇話会を設置

※前期基本計画期間中にも設置（R6は設置せず）

数値目標の進捗状況を用いて  
総合計画の「施策の成果」を報告

※三郷市まちづくり委員会と三郷市総合計画等懇話会のそれぞれの会議体の在り方について引き続き検討